

DO FOR OTHERS
150TH
ANNIV.



MEIJI GAKUIN
UNIVERSITY
明治学院大学

2010年12月7日

マスコミ関係各位

明治学院 ケルティック・クリスマス

明治学院大学出身のケルト音楽研究家、寺本圭佑がお届けする

クリスマス・チャペルコンサート

フィドル奏者大竹奏氏とアイリッシュ・ハープ奏者寺本圭佑（明治学院大学大学院卒業・明治学院大学文学部芸術学科非常勤講師）によるクリスマス・コンサートを白金チャペルで開催します。

フィドルとは民俗音楽で演奏されるヴァイオリンを指します。スコットランドで最も有名なフィドル奏者ニール・ガウ（Niel Gow 1727-1807）とアイルランド最大のハープ奏者カロラン（Turlough O' Carolan 1670-1738）の生涯に関するお話と彼らの音楽を演奏します。また、おなじみのクリスマス音楽も演奏し、最後にハンドベルと合唱も加わる予定です。予約不要、入場無料でどなたもご来場いただけます。

日 時：2010年12月18日(土) 15:30開演（15:00開場）

場 所：明治学院大学 白金チャペル（地下鉄南北線・三田線「白金高輪駅」徒歩7分）

※駐車場の用意がございませんので、お車でのお越しはご遠慮ください。

参 加：事前申し込み不要。入場無料。

出演者：寺本圭佑（ハープ）、大竹奏（フィドル）、宇戸俊秀（キーボード）

明治学院大学白金ベルハーモニーリングーズ

明治学院大学グリークラブ

主 催：明治学院大学言語文化研究所

共 催：明治学院大学宗教センター

お問合せ先：明治学院大学 言語文化研究所 Tel 03-5421-5213

* <寺本圭佑プロフィール>ハープ奏者、ハープ研究家。専門は17世紀以前のウェールズ及び18世紀以前のアイルランドにおけるハープ音楽。08年アイルランド人金属弦ハープ奏者S. アームストロングと京都で共演。09年ドイツ人ヒストリカルハープ製作者E. クラインマンのレクチャーコンサートを企画。資料研究と自らの感性に基づき、伝統的な爪の奏法を取り入れた独特の演奏様式を確立。幻の楽器金属弦アイリッシュ・ハープ普及のために、都内を中心にコンサート・ワークショップを展開中。博士論文『18世紀アイルランドのハープ音楽』で芸術学博士（明治学院大学大学院）。明治学院大学文学部芸術学科非常勤講師。

取材のお問い合わせは…

明治学院大学 広報室

担当：石井、村上

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37 Tel : 03-5421-5165 (直通) Fax : 03-5421-5185

koho@mguad.meijigakuin.ac.jp http://www.meijigakuin.ac.jp